

鹿屋市告示第 333 号

鹿屋市耕種生産パワーアップ事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱を
次のように定めた。

令 和 8 年 7 月 3 日

鹿屋市長 郷 原 拓 男

令 和 8 年 7 月 3 日 決 裁

鹿屋市耕種生産パワーアップ事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱

鹿屋市耕種生産パワーアップ事業補助金交付要綱（令和7年鹿屋市告示第258号）
の一部を次のように改正する。

第1条中「・施設」を削る。

別表を次のように改める。

別表（第3条関係）

事業の種類	補助要件	補助対象経費	補助率	上限額
耕種生産パワーアップ事業	1 対象者 (1) 市内に居住する認定農業者及び認定新規就農者で耕種作物を販売する農業者であること。 (2) 地域計画に位置づけられている又は位置づけられることが確実に見込まれていること。 (3) 認定農業者は作付面積又は販売額の10%以上の増加が認められること。	本体価格が50万円以上の農業用機械の導入に要する経費（中古は除く。）	導入経費の4分の1以内	200万円

別記第1号様式及び別記第2号様式を次のように改める。

別記

第1号様式（第4条関係）

年 月 日

鹿屋市耕種生産パワーアップ事業申込書

住 所
氏 名
連絡先
年 齢

1 導入する農業用機械

品目	面積(a)		販売額(円)	
	現況 (年)	目標 (2年後)	現況 (年)	目標 (2年後)

機械の種類、数、型式など (カタログ等を添付)	見積額(円) (見積書を添付)

※原則として、上限は機械2台、施設1棟とする。

2 消費税課税状況（該当に○を記載）

課税事業者	本則課税		免税事業者	
	簡易課税			

3 該当する項目に○を記載してください。（確認できる書類等を添付）

認定農業者又は認定新規就農者である	
地域計画に位置づけられている	
青色申告をしている	
土壌分析を実施している	
有機JASを取得している	
K-GAPを取得している	
国際水準GAPを取得している	

4 前年の農産物販売金額_____円（確認できる申告書等を添付）

この申込書は、事業の採択を確約するものではありませんので、あらかじめ御了承ください。

第2号様式（第4条関係）

鹿屋市耕種生産パワーアップ事業実施計画書

1 事業の目的

2 事業内容

事業主体名	事業内容	事業費（円）	負担区分		備考
			市費（円）	その他（円）	
合 計					

3 添付資料

- (1) 機械のカタログ等
- (2) その他市長が必要と認めるもの

附 則

この要綱は、令和８年７月３日から施行する。